

アルペンスキー・ステージⅡ検定会

【会場名】	朝里川温泉スキー場	
【日程】	2019年3月8日（金）～3月10日（日）	
【受付場所】	ワインケルビレッジ フロント	
【宿泊会場】	ワインケルビレッジ（希望者のみ）自炊用調理器具・食器・家電完備 宿泊料・・・4,500円（素泊り、税込み）男女別の相部屋 小樽市朝里川温泉2丁目686 TEL0134-52-1185	※当日現地で支払い
	リフト券・・・2,500円（1日券）※ワインケルフロント販売検定特価	※当日現地で支払い

【締切り】 2月26日（火）必着
いかなる理由でも、締切以後のキャンセルについては、受検料・保険料は返却しません。

【申込み・支払い方法】

- ①所定の事項を記載し写真を貼った「申込書」と「作文」を、下記の北海道支部事務局へ送付
- ②デジエントリー「SIA」⇒「北海道支部」のページから支払い

デジエントリー <https://dgent.jp/e.asp?no=1800716> 又はサイトのTOPページでSIAと検索
※宿泊費やリフト代は現地で直接お支払ください。

【申込用紙送付・お問い合わせ先】※スケジュール詳細（種目毎の実施時間帯予定等）についてもこちらにお問合せください。

SIA北海道支部 〒047-0261 小樽市錢函2-26-401

3月8日 受検者教育パート1		3月9日 受検者教育パート2		3月10日 検定会
8:00	受付	受付		受付
8:30				
9:00				
9:30				
10:00	実技講習 【3時間】	実技講習 【3時間】		実技検定
10:30				
11:00				検定「指導実習」
11:30				
12:00				
12:30	昼食	昼食		昼 食
13:00				
13:30	指導実習講習 ※目安 雪上【1時間半程度】 机上【1時間程度】	指導実習講習 ※目安 雪上【1時間半程度】 机上【1時間程度】		基礎理論検定 2科目 【各45分】
14:00				
14:30				
15:00				
15:30				
16:00				
16:30	基礎理論 講義 「対象に応じた指導法・技術検定」 (アルペンスキー・スノーボード・テレマークスキー) 【2時間】	基礎理論 講義 「教師の心得」 【2時間】		成績発表／閉会式
17:00				
17:30				
18:00			※正会員は免除	
18:30				

※当日の天候・その他の事情により、時間・内容が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

※受検者教育パート1・受検者教育パート2・検定会はそれぞれを別会場で受講することができます。

申込用紙に明記してください。

会場ごとに申込先が異なるので、別々に申し込んでください。

■ステージII検定会（アルペンスキー・スノーボード・テレマークスキー）

【受検会費】 検定料・・・新規：14,100円（保険料含む）

※正会員（他種目のステージII以上有資格者）は1000円（保険料・事務手数料）

再受検：1科目6,300円、2科目12,300円、3科目以上14,100円（保険料含む）

※再受検は正会員（他種目のステージII以上有資格者）も同様。

※受検者教育の参加費は、パートI・IIとも各5,400円別途必要です。

- 【受検資格】 ①受検を開始する年の4月2日から翌年4月1日迄に、満18歳以上（高校在学者は除く）の者。
②公認スキー学校長の所属証明書を提出できる者。（申込書に記入した場合は後日送付は省略可）
③＜アルペンスキー・ステージII＞
　　アルペンスキー・ステージIまたは国際スキー技術検定シルバー以上（または同等の技能検定）を有する者。
　　（同等の技能検定＝全日本スキー連盟公認スキーバッジテスト2級等）

＜スノーボード・ステージII＞

スノーボード・ステージIまたはスノーボード技術検定シルバー以上（または同等の技能検定）を有する者。

（同等の技能検定＝全日本スキー連盟公認スノーボードバッジテスト2級、日本スノーボード協会バッジテスト2級等）

＜テレマークスキー・ステージII＞

テレマークスキー・ステージIまたはテレマークスキー技術検定シルバー以上（または同等の技能検定）を有する者。

（同等の技能検定＝日本テレマークスキー協会テレマークスキー技術検定レベル2等）

※虚偽の申請が判明した場合、受検できません。

④実技（29時間）・指導実習（25時間）以上の修了証明書を検定申込時に提出できる者。

- 【受検手続】 ①申込用紙に記入捺印の上、上半身の写真2枚（3.0cm×2.4cm）を貼り、北海道支部事務局へ送付。
②受検料と受検者教育参加費は、デジエントリーで支払い。

<https://dgent.jp/e.asp?no=1800716> 又はサイトのTOPページでSIAと検索

受検料の有効期限は、初受検年より1年以内とする。ただし、理由の如何を問わず受検料の払い戻しはしない。

※宿泊料やリフト料は現地で支払い。

- 【再受検】 ①合格点に達しなかった科目のみを再受検ができる。

②再受検の有効期限は初受検年を入れ3年とする。ただし、再受検料は新たに納入しなければならない。
<https://dgent.jp/e.asp?no=1800716> 又はサイトのTOPページでSIAと検索

③同シーズン内に再受検が可能。

【基礎理論科目】 <アルペンスキー・ステージII>

①アルペンスキーの対象に応じた指導法・技術検定 ②教師の心得（正会員は免除）

③作文（正会員は免除） ※作文は検定会申込時に提出すること。

<スノーボード・ステージII>

①スノーボードの対象に応じた指導法・技術検定 ②教師の心得（正会員は免除）

③作文（正会員は免除） ※作文は検定会申込時に提出すること。

<テレマークスキー・ステージII>

①テレマークスキーの対象に応じた指導法・技術検定 ②教師の心得（正会員は免除）

③作文（正会員は免除） ※作文は検定会申込時に提出すること。

【実技検定】 <アルペンスキー・ステージII>

①プルーグボーゲン ②シュテムターン ③パラレルターン・ロング ④基礎パラレルターン・ショート ⑤指導実習

<スノーボード・ステージII>

①初歩のターン ②フェイキーターン ③ショートターン ④ロングターン ⑤指導実習

<テレマークスキー・ステージII>

①基礎テレマークターン ②バックステップターン ③テレマークターン・ロング ④テレマークターン・ショート ⑤指導実習

【使用教材】 <アルペンスキー・ステージII>

「SIA公式スキー＆スノーボードメソッド」（芸文社） ※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。

「国際スキー技術検定規程」「ジュニア国際スキー技術検定規程」「シニア国際スキー技術検定規程」

※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

「SIA年表」「安全な指導法実習」 ※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

<スノーボード・ステージII>

「SIA公式スキー＆スノーボードメソッド」（芸文社） ※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。

スノーボードティーチングブック改訂版 ※SIA事務局までお申込下さい。

「スノーボード技術検定規程」 ※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

「SIA年表」「安全な指導法実習」 ※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

<テレマークスキー・ステージII>

「SIA公式スキー＆スノーボードメソッド」（芸文社） ※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。

「テレマークスキー技術検定規程」 ※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

「SIA年表」「安全な指導法実習」 ※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

- 【その他】 ①合格された方は、発表会場で下記の金額をお支払いください。

・資格なし：30,000円（入会金20,000円+初年度年会費10,000円）

・認定会員（ステージI）：

2018年11月末日以前に準会員として入会した方：25,000円（入会金20,000円+初年度年会費差額5,000円）

2018年12月1日以降に入会した方：24,000円（入会金20,000円+初年度年会費差額4,000円）

・正会員（他種目のステージII～IV有資格者）：不要

②いかなる理由でも、締切以後のキャンセルについては、受検料・保険料は返却しません。

受検者教育概要

(検定会を受検するためには、受検者教育を受講することが必要です。)

講習はパート1、パート2に分類されます。雪上の講習内容は両者で差異はありませんが、基礎理論の科目は異なります。

【受検予定の方】

- ・基礎理論の講習まで受講することが必要です。
- ・パート1・パート2をそれぞれを必ず一回以上、検定日までに受講することが必須です。
- ・受検者教育受講を開始後、3年以内に受検してください。

【受検予定ではなく研修として参加する方】

- ・ステージII以上の有資格者はステージIIIの受検者教育に参加されることをお勧めします。
- ・ステージIおよびアシスタントの方はステージIIの受検者教育に参加されることをお勧めします。
- ・雪上のみ（基礎理論講習なし）の受講も可能です。
(2単位取得可、単位登録料は参加費に含まれています)。
- ・切後に「基礎理論講習」の追加申込みはできません。

【参加費】

基礎理論講習あり：5,400円 基礎理論講習なし：4,300円

2018-2019ステージII指導実習試験テーマ

<アルペンスキー・ステージII>

- 1・プルーケファーレン～プルーケボーゲンの導入
- 2・プルーケボーゲンから初歩のパラレルターンの導入（Aパターン、またはBパターン）
- 3・初歩のパラレルターンから両足同時操作の基礎パラレルターンの導入（ストックワーク含）
- 4・脚部の回旋（外脚・両脚）運動ができないスキーヤーに対しての指導

<スノーボードステージII>

- 1・片脚装着での滑走から停止の指導（両サイド）
- 2・斜め横滑りへの導入（両サイド）
- 3・ギルランデ浅まわりから深まわりの指導（ヒールサイド）
- 4・ギルランデ浅まわりから深まわりの指導（トウサイド）
- 5・ずれの多いターンの導入（両回転）
- 6・スライディングターンの導入（連続）

<テレマークスキーステージII>

- 1・テレマーク姿勢の指導
- 2・基礎テレマークターンの導入（Aパターン）
- 3・基礎テレマークターンの導入（Bパターン）
- 4・不安定なテレマーク姿勢になる原因を上げて改善するための指導

受検手続きチェックリスト



① 「公益社団法人 日本プロスキー教師協会 ステージII検定会 申込書」の送付



② 作文「私の目指すスノースポーツ教師」の送付



③ 「検定料・受検者教育参加料」等のデジエントリーでの入金



④ 「使用教材」の準備



⑤ 「救急法講習受講証」のコピー提出
※後日で構いませんが、救急法講習受講証を提出しないと活動会員になれません。

公益社団法人 日本プロスキー教師協会 TMステージII検定会 申込書

ふりがな				男・女	写真 3×2.4	写真及び捺印の無いものは無効	
氏名	印						
現在のSIA資格	()なし ()認定会員AP I ()認定会員SB I ()認定会員TM I ()正会員(AP II~IV、SB II~IV、TM II~IVの有資格者)						
生年月日	西暦	年	月	日生		現在	才
所属公認学校名							
合格後の 協会登録住所 (自宅等)	〒 電話(-----)						
携帯電話	-----						
E-mail							

種目	()アルペンスキー ()スノーボード ()テレマークスキー						
申込内容 ※今回の申込内容すべてに○をする		()受検者教育パート1 ()受検者教育パート2 ()検定会					
受講日 (予定日)・会場 ※下記の受検会場と異なる場合のみ記入	受検者教育 パート1	会場			日程		
	受検者教育 パート2	会場			日程		
受検会場 ※受検者教育のみ受講の場合は記入不要	会場			日程			

種別	()新規 ()再受検 ※以下の再受検科目に○をする					
再受検科目	アルペンスキー		スノーボード		テレマークスキー	
	()アルペンスキーの対象に応じた指導法・技術検定		()スノーボードの対象に応じた指導法・技術検定		()テレマークスキーの対象に応じた指導法・技術検定	
	()教師の心得(用具・用語の変遷)		()教師の心得(用具・用語の変遷)		()教師の心得(用具・用語の変遷)	
	()作文		()作文		()作文	
	()ブルークボーグン		()初歩のターン		()基礎テレマークターン	
	()シュテムターン		()フェイキーターン		()バックステップターン	
	()パラレルターン・ロング		()ロングターン		()テレマークターン・ロング	
	()基礎パラレルターン・ショート		()ショートターン		()テレマークターン・ショート	
	()指導実習		()指導実習		()指導実習	

宿泊	()希望 ()不要 泊まる日を記入→ / / / /					
リフト券購入	()希望 ()不要 使用日を記入→ / / / /					

送金明細							
受検者教育パート1	基礎理論講義あり () 5,400円		新規 検定会	資格なし、認定会員(ステージI) () 14,100円			
	正会員(他種目のステージII以上) () 1,000円						
受検者教育パート2	基礎理論講義あり () 5,400円		再受検	1科目 () 6,300円			
				2科目 () 12,300円			
				3科目以上 () 14,100円			

合計金額 円

公益社団法人 日本プロスキー教師協会 ステージII検定会 受検票	
写真 3×2.4	受検NO. _____
	氏名 _____

公認スキー学校所属証明書 実技・指導実習修了証明書	
上記の者は、当スキー学校に所属し、所定の実技(29時間)・指導実習(25時間)を修了していることを証明いたします。	
年 月 日	
校長名 : _____ 印	

公益社団法人 日本プロスキー教師協会 ステージII検定会 申込書

ふりがな	すき はなこ 須木 花子	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	写真及び捺印の無いものは無効
氏名			
現在のSIA資格	()なし ()認定会員AP I ()認定会員SB I ()認定会員TM I ()正会員(AP II~IV、SB II~IV、TM II~IVの有資格者)		
生年月日	西暦 19**年 **月 **日生 現在 **才		
所属公認学校名	SIAプロスノースクール		
合格後の 協会登録住所 (自宅等)	〒 104 - 0032 東京都中央区八丁堀 2-2-9 コバキンビル3F 電話 (03 - 5542 - 5907)		
携帯電話	090 - *** - ***		
E-mail	info@sia-japan.or.jp		



種目	() アルペンスキー () スノーボード () テレマークスキー			
申込内容 ※今回の申込内容すべてに○をする	() 受検者教育パート1 () 受検者教育パート2 () 検定会			
受検者教育 受講日(予定日)・会場 ※下記の受検会場と異なる場合は記入	受検者教育パート1 会場	会場	* * * * スキー場	日程 20**年**月**日
	受検者教育パート2 会場	会場	* * * * スキー場	日程 20**年**月**日
受検会場 ※受検者教育のみ受講の場合は記入不要	会場	会場	* * * * スキー場	日程 20**年**月**日
種別	() 所規	() + 受	検	以下の再受検科目に○をする
再受 検科 目	アルペンスキー	スノーボード	テレマークスキー	
	() アルペンスキーの対象に応じた指導法・技術検定	() スノーボードの対象に応じた指導法・技術検定	() テレマークスキーの対象に応じた指導法・技術検定	
	() 教師の心得(用具・用語の変遷)	() 教師の心得(用具・用語の変遷)	() 教師の心得(用具・用語の変遷)	
	() 作文	() 作文	() 作文	
	() ブルーカボーグン	() 初歩のターン	() 基礎テレマークターン	
	() シュテムターン	() フェイキーターン	() バックステップターン	
	() パラレルターン・ロング	() ロングターン	() テレマークターン・ロング	
	() 基礎パラレルターン・ショート	() ショートターン	() テレマークターン・ショート	
() 指導実習	() 指導実習	() 指導実習		

記入例

宿泊	()希望 ()不要 泊まる日を記入→ / / / / /
リフト券購入	()希望 ()不要 使用日を記入→ / / / / /

送金明細

受検者教育パート1	基礎理論講義あり () 5,400円	新規	資格なし、認定会員(ステージI) () 14,100円
	基礎理論講義なし () 4,300円		正会員(他種目のステージII以上) () 1,000円
受検者教育パート2	基礎理論講義あり () 5,400円	検定会	1科目 () 6,300円
	基礎理論講義なし () 4,300円		2科目 () 12,300円
その他(宿泊費・リフト券等)	円		3科目以上 () 14,100円

合計金額

24,900円

公益社団法人 日本プロスキー教師協会 ステージII検定会 受検票

受検NO. _____
氏名 須木 花子

公認スキー学校所属証明書 実技・指導実習修了証明書
上記の者は、当スキー学校に所属し、所定の実技(29時間)・指導実習(25時間)を修了していることを証明いたします。
20**年**月**日
校長名 校長 太郎

SIAステージII検定

作 文

氏名 _____

テーマ：私の目指すスノースポーツ教師

（用紙上部に記入する欄）

540字

600字

660字

教育部使用欄	評価	講評

注意事項：600字程度（540～660字）でまとめなさい。

※検定会申込時に提出すること